



同窓会だより

江戸川総合人生大学同窓会
平成31年4月1日発行 第37号
<https://www.jinseidaigaku-dousoukai.net/>



文化講演会 「葛西海浜公園の今とこれから」

3月2日（土）14時より江戸川区総合文化センター研修室にて、同窓会主催の講演会が開催されました。今回は「葛西海浜公園の今とこれから」～ラムサール条約湿地登録イベント～というテーマで、4人の講師の方々による講演でした。



左から小林氏、渡邊氏、飯田氏、橋爪氏



はじめはえどがわエコセンターの小林氏による「葛西地区の今昔」というテーマの講演でした。スライドで明治時代の古い地図から順に葛西地区の移り変わりや、腰巻き漁でアサリを採っていた貴重な写真が印象的でした。そして環境を守る三つの闘い（葛西ごみ不法投棄・航空機騒音・成田新幹線通過）について話されました。

続いて江戸川区環境部の渡邊氏がラムサール条約登録までというテーマで、谷津干潟訪問→ラムサール事務局視察→環境省視察→ラムサール事務局視察→都知事視察という過程を通して、登録に至った経緯を話されました。

日本野鳥の会東京の飯田氏は渡り鳥の生態 ラムサール条約登録の大切さ、生き物が豊かな生活のできる自然の公園をめざした活動など、色々な例をあげて葛西臨海・海浜公園がどれだけ大切な場所であるかを話されました。

最後にDEXTE-Kの橋爪氏が、西なぎさにおける漂着ごみの実態と地域貢献活動の必要性を話されました。その中でコンビニ・スーパー等の袋がマイクロプラスチック問題に大きく影響している「ごみ拾いなど出来る事からコツコツと行動していくことが大切」という言葉に共感を覚えました。

質疑応答ではごみ問題・ワイスユース（賢明な利用）の質問にも熱心に答えていただきました。

今回は「国際的にも重要な湿地を保全する」という難しいテーマの講演でした。講師の方々の熱心で温かい言葉が、参加者の胸にきちんと響いたことが各々の表情にも表れていました。自然環境保護について葛西海浜公園が今後どうなるかを見守りたいと思いました。



江戸川まちづくり学科14期授業 ～ 江戸川みまもり隊 訪問 ～

江戸川まちづくり学科では「企画力、組織力強化のための現地見学（全3回）」のカリキュラムに基づいて、同窓生が立ち上げたグループを見学しています。

そのグループが何を目的に、どのように組織されたかを勉強しますが、第2回目は、介護・健康学科6期生が立ち上げた「江戸川みまもり隊」です。

- ・ 日 時 平成31年2月8日（金）10時～12時
- ・ 講義場所 江戸川みまもり隊 事務所
- ・ 参加者 14期生13名、佐谷学科長、事務局2名

「江戸川みまもり隊」は平成23年7月に設立されました。主な活動内容は、一人暮らしの高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、各家庭を訪問して安否確認などを含めたみまもり活動を行っています。また地域の方が寄り添える場として「地域のお茶の間」や「男のいこい」を月1回開催しています。



江戸川みまもり隊 事務所



伊久美代表（右から2人目）



佐谷学科長

当日は佐谷学科長の挨拶のあと、4班に分かれて実際にみまもり活動を行いました。1・2班は江戸川2丁目、3・4班は江戸川1丁目です。1時間でそれぞれ4軒をみまもりました。佐谷学科長と事務局の方も各班に参加されました。

その後「江戸川みまもり隊」代表の伊久美（いくみ）さんより約1時間、立ち上げ時のお話や運営について説明がありました。グループのスローガンは「夢・希望・継続」です。みまもり活動が更に区全域に広がっていくことが夢とのことでした。

14期生からは、活動の効果や訪問中に遭遇したこと、広報活動や活動を始めるきっかけ、持続するために必要なことなど、たくさんの質疑応答があり、授業が終了しました。



4班に分かれて、みまもり訪問を実施



14期生の皆さん

江戸川まちづくり学科の授業に参加

昨年に続き、江戸川まちづくり学科の授業に、同窓会会員3名が参加しました。授業のテーマは「東京オリンピック・パラリンピックに向けたボランティア活動の提案づくり」で、授業の日程は、2月22日～3月22日の全5回（金曜日午前10時～12時）です。

目的は「2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、ユニバーサルなまちづくりの現状と課題や、おもてなしやボランティアについての心構えを学びながら、区民ができる身近なボランティアについての提案」です。

取材当日（3月1日）は2回目の授業で、卒業生グループ「2020喝采（葛西）三匹のおっさん」のオリパラへの取り組みの話を聞きました。

後半はオリパラをレガシーとして2020年以降も活用するためのアイデアについて4グループに分かれ、グループいち押し「残すべきレガシー」について検討しました。各グループのテーマ（スポーツ、観光、オランダ、多文化共生）について、「ファシリテーション・グラフィック」という手法で話し合いました。最後に各グループが提案発表を行いました。

参加した同窓会会員3名も各グループに入り、積極的に話し合いに参加していました。



佐谷学科長



授業に参加した会員



卒業生「三匹のおっさん」



グループに分かれて検討

「コミュニティスペース」オープン！

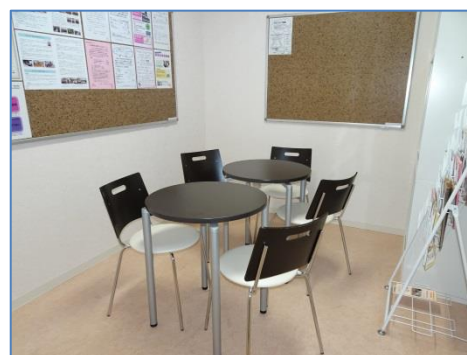
1月7日（月）から江戸川総合人生大学活動室の隣にある「情報コーナー」が「コミュニティスペース」としてリニューアルオープンしました。

利用対象者は江戸川総合人生大学の在校生および卒業生で、学生同士がつながる交流の場として解放されました。ちょっとしたミーティングや待ち合わせなどにご利用ください。

利用時間： 午前9時～午後5時（平日のみ／時間外は施錠）

- 利用に関して大学事務局への申し出は不要です。
- 混雑時は30分を目安に譲り合って利用してください。
- 飲み物の持ち込みは可能ですが、食事はできません。
- 活動団体情報の掲示（期間3ヵ月）ができます。
- 利用後はテーブルやホワイトボードなど利用前の状態に戻してください。
- 室内は禁煙です。
- ゴミ類は持ち帰ってください。
- コンセントは利用禁止です。

※利用規約を守って利用してください。詳細は同窓会ホームページをご覧ください。



クラブ活動紹介

《いい汗かこう！卓球部》

2月12日（火）11時から卓球部を訪問しました。今回の活動は、瑞江地域にある東部区民館で行われ、参加部員は男女6名でした。最初は体をほぐす準備運動、その後はお互いに声をかけあいながら交替で1時間ほどラリーをして、ひと汗かきました。最後にダブルスで試合をして終了しました。好きな卓球で親睦をはかり、皆さん楽しんでいました。



卓球部員の皆さん



球拾いを含めて、見た目より運動量が多いのが卓球です。有酸素運動でいい汗かけばダイエットにも効果があります。初心者大歓迎です！ ご参加お待ちしております。

日程： 月2回程度（主に火曜日の昼前後または午後）

会場： 練習場所（主に東部区民館）等のお問い合わせは前田（国9）まで

会費： 無料

※室内用シューズ（できれば卓球シューズ）は必ずご持参下さい。

※ラケットは貸し出しがあります。



《編集後記》

今春の桜は如何でしたか？ 小松川千本桜の花見会の様子はホームページをご覧ください。年4回発行の「同窓会だより」では原稿の締め切りの関係で、タイムリーな内容をお届けないことがあります。写真も多くは掲載できないので、ぜひホームページをご活用ください。

今後も会員の皆さんへの情報提供に役立つように、部会員一同一致協力して仕事を進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

《第12期 広報部会》

飯田和江（介7）、大内貞雄（まち12）、大塚恭子（まち8）、加藤道雄（まち11）
衣川章嗣（まち9）、長谷川孝子（国8）、山内康（子11）

「同窓会だより」は皆さんの会費で作っています。